

9月21日（土）、『関門海峡ミュージアム』がリニューアルオープン 乃村工藝社が門司港レトロの魅力化を加速させる空間創造・演出を担当

令和元年9月21日（土）、北九州市の門司港に『関門海峡ミュージアム』がリニューアルオープンします。このたび、乃村工藝社が全面リニューアルの空間づくりおよび演出を担当させていただきました。“関門海峡をまるごと楽しむ体験型博物館”をコンセプトに、子どもから大人まで何度来ても楽しめる、関門海峡の魅力をめぐる施設へと生まれ変わりました。

最大の目玉は「海峡アトリウム」に設置した、4階から2階をつらぬく国内最大級、幅18m×高さ9mの巨大なセイル（帆）スクリーン。圧倒的なスケール感で時空を超えた海峡の魅力を伝えます。

4階から2階にかけての「スロープ・アトリウムピット」では、セイルスクリーン映像の世界観と連動したインタラクティブ体験ができるほか、海峡の歴史ドラマを精巧な人形で再現した「海峡歴史回廊」、漁業や海運などで働く人々の営みを疑似体験する「海峡体験ゾーン」など、日本の歴史や文化、経済的な繁栄を育んできた関門海峡について、体験しながら楽しく学ぶ日本唯一の海峡ミュージアムになりました。

当社は本施設のリニューアルに関して、コンセプトづくりから、展示や内装のデザイン・設計、施工、映像・インタラクティブコンテンツのプロデュースなど、総合的にサポートいたしました。

当社は、ディスプレイ業界のリーディングカンパニーとして、大型商業施設やホテル、博物館やワークスペースなど国内外の様々な施設やイベントの企画、デザイン、制作・施工から、運営管理まで空間プロデュースを手掛けています。また、現在は、創業から120年以上にわたり培ってきたそのノウハウを活かし、1つの施設だけではなく街や地域全体の空間づくり・活性化を通じて、地方創生や観光立国などの社会課題を解決することを目指しています



リニューアルエリアの主な特徴

■海峡アトリウム（4～2階吹き抜け）

ミュージアムに常設されているものでは国内最大級のセイルスクリーンで、関門海峡の自然や歴史の海峡ドラマを大迫力映像で体験できます。（投影時間：1本約8分）

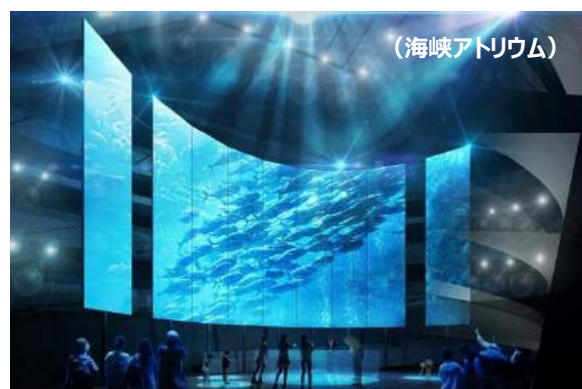
【水景プログラム】

- ① [海峡の一日](#) ② [光と音楽の海](#)

【歴史プログラム】

- ① [古今関門海峡絵巻](#) ② [門司港ものがたり](#)

神風動画、イメージ、テレビ朝日クリエイティブ4dといった日本を代表するアニメーションスタジオ、クリエイティブプロダクションが参加し、関門海峡の「水景」と「歴史」を最新の映像で表現しています。音楽も全てオリジナルで制作しました。



■スロープ・アトリウムピット (4~2階吹き抜け)

スロープ壁面のモニターや、2階のアトリウムピットでは、セイルスクリーン映像の世界観と連動した、インタラクティブ体験ができます。歴史のクイズや魚をキャッチするゲームなど数種類のコンテンツがあり、成果を自分のスマートフォンにダウンロードすることもできます。

インタラクティブコンテンツはモンブラン・ピクチャーズ、Zero-Ten (ゼロテン)、空気 (KOO-KI) などの福岡地域に根差したクリエイターが参加しています。



■プロムナードデッキ (4階)

関門海峡が一望できる大型客船のデッキをイメージしたラウンジカフェです。

■海峡歴史回廊 (3階)

日本やチェコなどの著名人形作家 10 名による、海峡を舞台とした歴史を、精巧な人形で再現。

■海峡体験ゾーン (2階)

「操船シミュレーション」や「コンテナクレーンゲーム」など、関門海峡を楽しく学べる体験エリアです。



なお、展示エリアへは2階よりエレベーターを使い、4階からご入場いただけます。

4階よりスロープを降りる導線となります。

当社担当者

【空間演出総合プロデュース】 岡 邦彦

【全体デザイン統括】 正木 秀司

【制作施工】 山野 吾朗

【プロジェクトマネジメント】 楠元 夢樹

施設概要

施設名称	関門海峡ミュージアム
住所	福岡県北九州市門司区西海岸1丁目3番3号
開館時間	10:00~18:00 ※シーズンによって変わる場合があります
利用料金	大人 500 円、小・中学生 200 円 (2階の海峡こども広場は1才以上別途 100 円) ※団体料金設定あり ※1・2階 海峡レトロ通り、4階 カフェ・プロムナードデッキは無料
一般の方のお問い合わせ先	TEL : 093-331-6700 FAX : 093-331-6702
公式 WEB	https://kanmon-kaiyo-museum.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社乃村工藝社 総務管理本部 広報部 担当：山崎

TEL : 03-5962-4361 /MAIL : prs@nomura-g.jp